

CASBEE® 広島

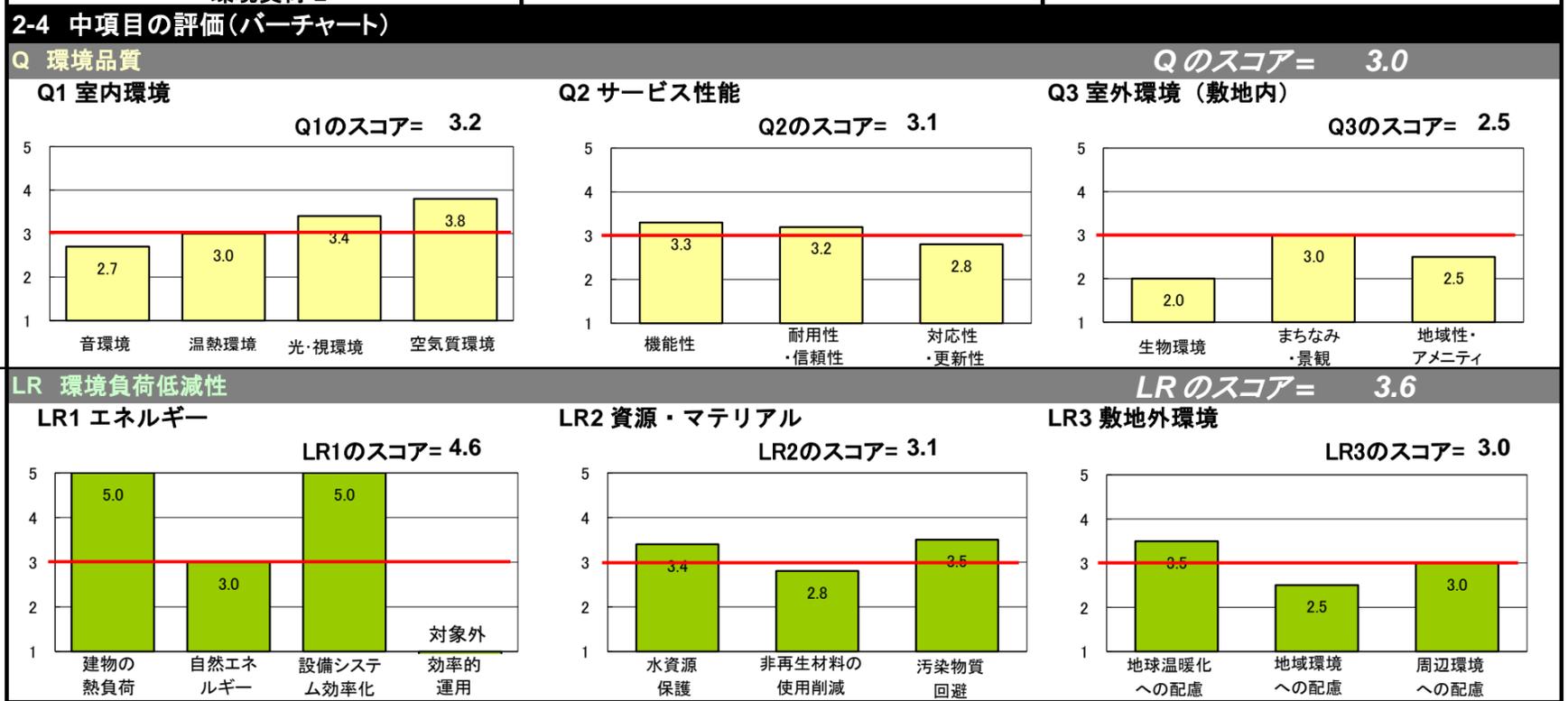
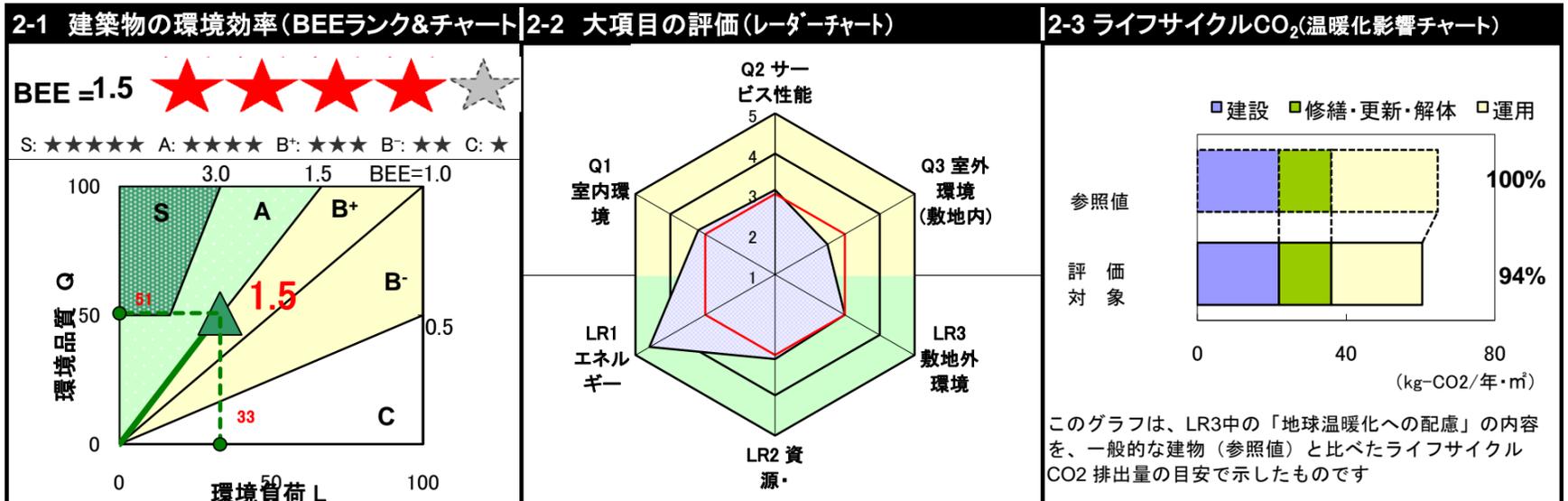
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ポレスター西原駅前	階数	地上15F
建設地	広島市安佐南区西原8丁目816番1,2,12	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	112人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	5,110時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年5月 予定	評価の実施日	2010年10月29日
敷地面積	933 m ²	作成者	山口尚興
建築面積	258 m ²	確認日	2010年11月1日
延床面積	2,789 m ²	確認者	岡本正彦



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.4

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.8	スコア = 2.1	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 品確法の等級4の省エネ基準、窓部は複層ガラスとカーテンを標準設置。// 燃焼系潜熱回収瞬間式給湯器の採用 // 節水型便器や節湯水栓の採用。造作材に集成材を使用。/	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 コンクリートの水セメント比を50%に抑え、品確法の劣化対策等級1の性能を確保。/ 節水型機器の使用

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される